

三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業

年度経営計画書

2025(令和 7)年度

2025 年 2 月 28 日



三浦下水道コンセッション株式会社

目 次

1. 当社の課題認識と3つの重要事項.....	1
2. 経営に関する計画	1
3. 改築及び増築に関する計画	8
4. 維持管理に関する計画.....	10
5. 地域貢献に関する計画.....	13
6. 任意事業に関する計画.....	14

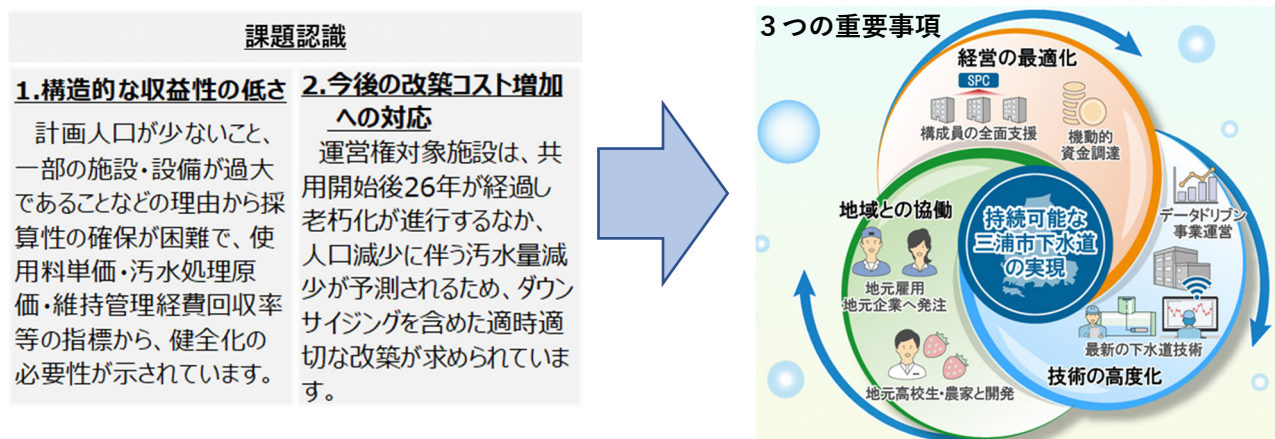
1. 当社の課題認識と3つの重要事項

三浦下水道コンセッション株式会社は「三浦市公共下水道（東部処理区）運営事業」（以下「本事業」）の課題解決に強い使命感を持ち、高度なノウハウを有する企業が結集して設立されました。全国の下水道事業やコンセッション事業に関する豊富な知見を活用し、持続可能な三浦の下水道を創ります。

当社は、本事業において、「構造的な収益性の低さ」及び「今後の改築コスト増加への対応」が課題であると認識しております。

「経営の最適化」「技術の高度化」「地域との協働」という**3つの重要事項**を定め、それらに沿った施策を展開することで課題の解決を目指します。

2025(令和7)年度は当社の第2期計画期間となる2025(令和7)～2029(令和11)年度の初年度にあたります。本年度は次項以降に示す施策を実行します。



2. 経営に関する計画

2-1. 運営体制

(1) 運営管理体制の強化

本事業を開始して3年目となる本年度は、これまでに構築した運営管理体制をより強化させる年度とするため、以下の4点に取り組みます。

①業務の標準化

作業方法の統一やマニュアル作成などにより業務の標準化を行います。モニタリング業務や官積算業務等、管理部・技術部業務を問わず業務マニュアルを策定・更新し、業務が属人化することを防ぎ安定したサービスを継続できるようにします。

②運営管理経験者による新任職員の研修育成

運営管理経験者が新任職員を教育するとともに、定期的に勉強会を開催し、人が入れ替わっても安定した業務の遂行を行います。

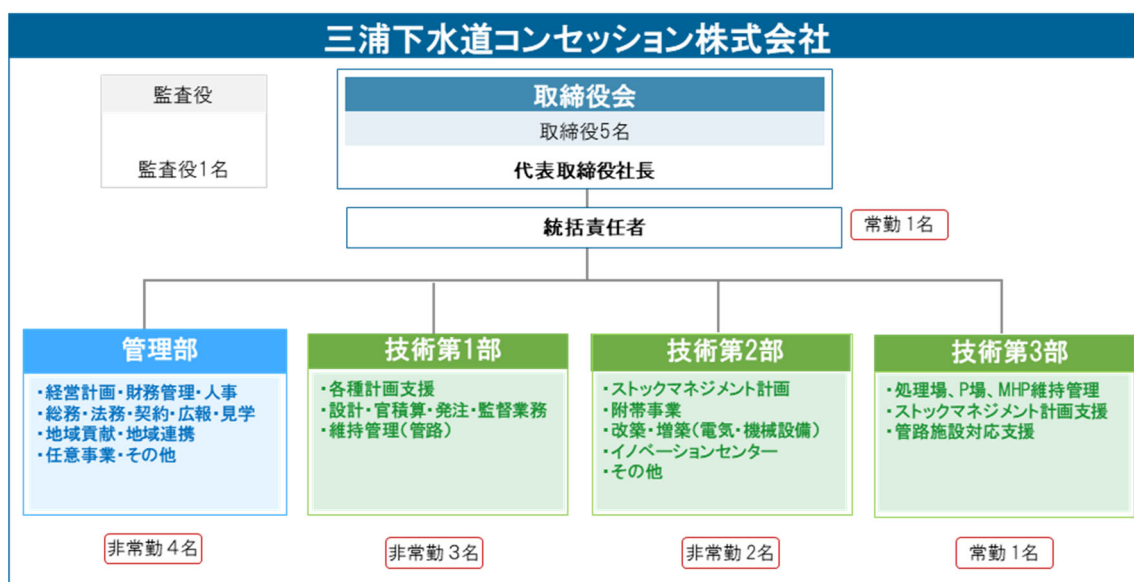
③地元企業等の育成支援として、当社及び株主企業による研修・訓練プログラムの実施

昨年度に続き、本年度も研修・訓練プログラムの計画を上半期までに立て、下半期に実施いたします。

④遠隔監視システム、デジタル情報基盤などの ICT 投資による業務の効率化

遠隔監視システムの実運用化、デジタル情報基盤の拡充、水質自動制御システムの試運用による業務の効率化を進めます。

実施体制



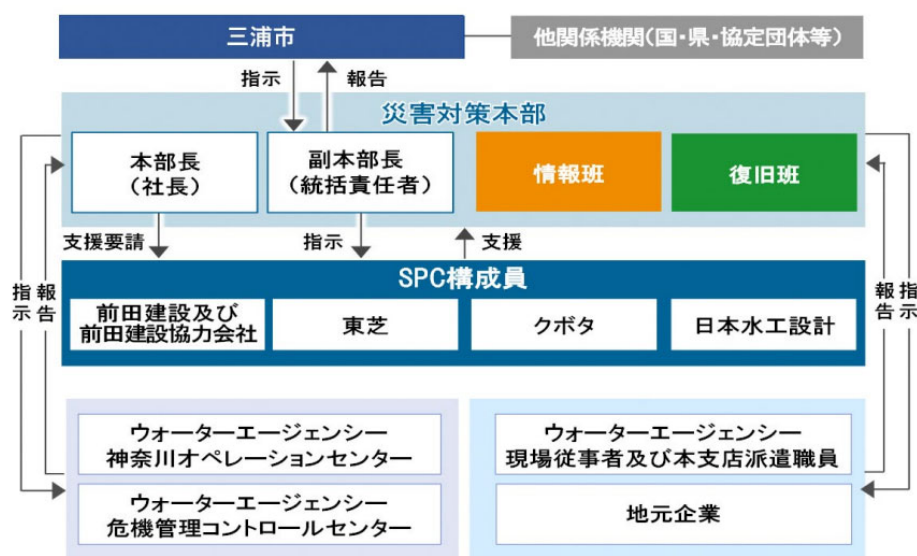
配置予定者の業務経験・技術者要件

業務経験・技術者要件	部署	常駐	兼務
官民連携事業における土木・建築工事、修繕、点検に関する業務経験者	統括責任者	1名	
	技術第1部	—	1名
施設に関する包括維持管理業務（運転管理業務）経験者	技術第3部	1名	—
下水道電気設備技術者	技術第2部	—	1名
下水道機械設備技術者	技術第2部	—	1名
技術士を有する官民連携事業の経験が豊富な技術者	技術第1部	—	1名
SPC 運営管理・地域連携部門の経験者	管理部	—	2名

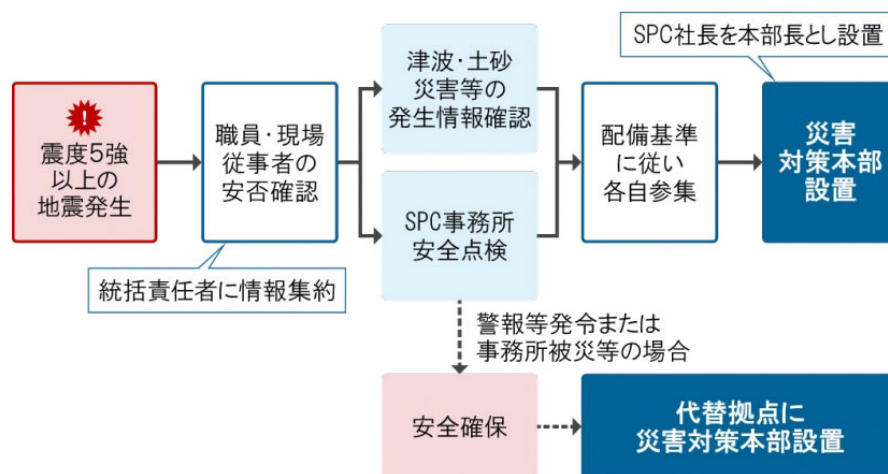
（２）災害時・緊急事態発生時の防災体制

災害時や緊急事態の発生時には、構成員・地元企業等との一体的な対応体制を構築し、復旧活動の対応を行います。巨大地震やその影響による津波、台風や、豪雨等による高波、高潮等を想定し、三浦市 BCP 及び国交省下水道 BCP 策定マニュアルを踏まえ策定した本事業の BCP を、いつ発動させても対応が可能な状態を維持します。

災害発生時の体制



災害対策本部設置フロー



本年度実施予定の訓練は、以下のとおりです。

各種訓練予定

訓練名称	訓練内容	予定時期
BCP 教育訓練	講習会等を開催し、BCP の位置付けや内容及び活用方法についての MSC 職員の理解促進を図るとともに、BCP の見直しに向けた意見収集の場として活用する	4 月
安否確認訓練	・ MSC 職員は、携帯電話やメール等により安否を連絡 ・ 安否確認担当者は、安否確認の回答をとりまとめ	4 月
参集訓練	・ 地震（震度 6 強）を想定した SPC 社員の非常参集 ・ 勤務時間外（早朝 7 時あたり）に、震度 6 強の地震が発生し、市内交通機関が利用できない状況を想定し、MSC 職員が自宅や通勤途中から徒歩又は自転車により東部浄化センターに参集または移動経路を確認する訓練	9 月
BCP 対応訓練	・ 株主企業である前田建設の BCP 訓練に参加 ・ 安否確認担当者は、安否確認の回答をとりまとめ	11 月
図上訓練	・ 非常時対応計画等の対応手順等、訓練シナリオを事前に提示して、手順通りに対応を行う ・ 処理場、ポンプ場維持管理業務委託業者と合同訓練を実施	9 月
実地訓練	・ 東部浄化センター、金田中継センターにおける緊急点検調査及び措置における実地訓練	9 月
	・ 管路の緊急点検調査及び措置の実地訓練	
情報伝達訓練	・ 市下水道対策本部と SPC 災害対策本部との情報伝達訓練 ・ 構成企業、委託業者との情報伝達訓練	2 月

（３）委託等の計画

昨年度は、市から本事業を確実に引継ぐ事を重視し、実績のある企業との業務委託契約を締結しました。

本年度も引き続き下記の企業への委託を継続する予定です。

- ・ **運転管理業務委託**：処理場・ポンプ場の運転管理
(株)ウォーターエージェンシー（当社株主企業）に運転管理業務を委託します。
- ・ **計画策定支援業務委託、設計業務委託、施工監理業務委託**
計画策定支援業務のストックマネジメントに係る検討のうち改築計画の作成、下水道事業計画変更案の作成、改築の設計業務、施工監理業務は、日本水工設計(株)（当社株主企業）に委託します。
ストックマネジメントに係る検討のうちの管路点検・調査については、同種の

調査経験が豊富な企業へ委託します。

- ・ **汚泥処分業務委託**：汚泥の堆肥化

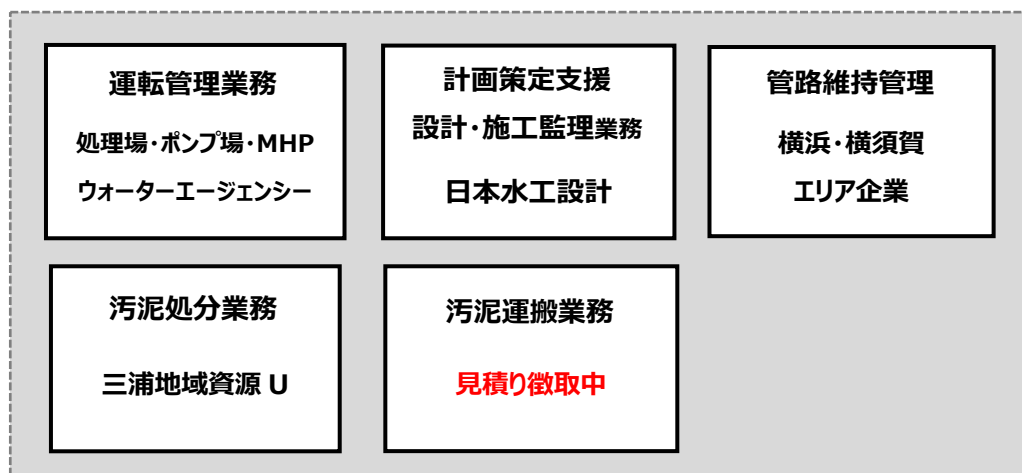
三浦地域資源ユーズ(株)（三浦バイオマスセンター）に業務を委託します。

- ・ **汚泥運搬業務委託※**：汚泥の処理場への運搬

※現在複数社に見積もり徴取中のため、3月末までに来期の委託先と契約します。

- ・ **管路維持管理委託**（随時）：管路施設の維持管理・修繕

三浦市での管路維持管理の経験を有する会社への委託を基本としつつ、県内企業や可能な範囲で地元企業への委託を検討します。



2－2．収支計画

2025(令和 7)年度における当社の財務計画は以下のとおりです。

損益計算書見通し（任意事業除く）

自 2025 年 4 月 1 日

至 2026 年 3 月 31 日

（単位：百万円）

科目	金額
売上高	213.58
売上原価	158.84
売上総利益	54.74
販売費及び一般管理費	32.24
営業利益	22.50
営業外費用	6.44
経常利益	16.06
税引前当期純利益	16.06
法人税、住民税及び事業税	5.11
当期純利益	10.95

2－3．環境対策

2023 年度（2024 年 2 月）に太陽光発電設備を設置しました。同設備により、東部浄化センターの使用電力のうち約 20%を賄うことを想定しています。計画予測値の精度を実測検証することにより定量的に削減効果をモニタリングしていきます。

また、本年度からの 2 か年工事において、反応タンクの散気装置ユニットを更新することにより、2027 年度以降の電力使用量並びに CO₂ 排出量の削減が見込まれます。

2-4. 強固なガバナンス体制の構築

(1) KPI 管理による経営状況の把握と改善

第1期に「経営の最適化」の達成を目的として、実態を適切に把握できる KPI を以下のとおり設定しました。本年度もセルフモニタリングを徹底し、設定した KPI の達成を目指します。

経営状況の把握にあたり利用する KPI (一部抜粋)

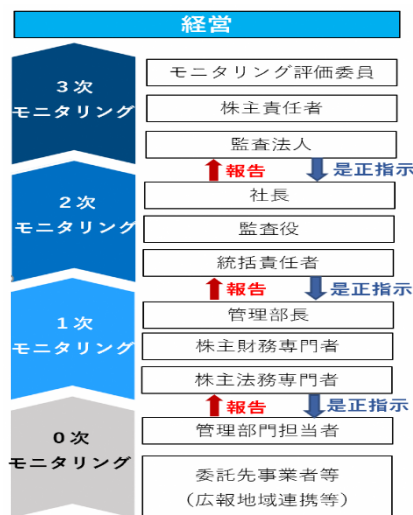
項目	KPI	基準の選定根拠 (目的)	モニタリング頻度
経営	経常収支比率	収支バランスの管理・持続可能性の確保	四半期毎
	当座比率	短期的な財務健全性・継続性の確保	四半期毎
	自己資本比率	中長期的な財務健全性・継続性の確保	四半期毎
改築	改築工事の年度未完了見込率 (対計画比)	改築工事の進捗管理・遅延防止	四半期毎
維持管理	放流水質の要求水準達成率	要求水準書の満足と適切な水質管理	月次
	電力原単位達成率 (対計画比)	エネルギー効率の向上	月次

(2) セルフモニタリング体制の改善

第1期に構築した複層的なセルフモニタリング体制を維持し、適宜改善をいたします。

セルフモニタリング結果は市への報告を行うとともに、四半期と年次の報告をホームページで公開し、地域住民や利用者から信頼される透明度の高い経営を実現します。

複層的なセルフモニタリング体制 (経営関係)



3. 改築及び増築に関する計画

3－1. 改築に関する計画

2025(令和 7)年度に実施予定の主な改築工事は以下のとおりです。

(1) 土木建築工事

本年度に実施予定の工事はございません。

(2) 電気・機械工事

本年度に実施予定の工事は以下のとおりです。

電気・機械工事

工事対象		備 考
東部浄化センター		
1	反応タンク散気装置ユニット（2 池）	・反応タンク設備の更新 ・2 か年工事 ・左記 No.1～4 工事を一括で発注予定
2	No.1 初期用送風機ユニット	
3	No.2 初期用送風機ユニット	
4	No.3 送風機ユニット	
5	1 系水処理設備コントロールセンタと補助継電器盤	・反応タンク設備更新工事に伴う電気設備工事 ・2 か年工事 ・左記 No.5、6 工事を一括で発注予定
6	送風機設置場所変更に伴う監視制御装置機能増設	
7	受変電ユニットー2	・受電盤を含む受変電設備更新 ・2 か年工事 ・左記 No.7、8 工事を一括で発注予定
8	受変電ユニットー3	

(3) 管路施設工事

本年度に実施予定の工事は以下のとおりです。

管路施設工事

工事対象		備 考
管路施設		
1	マンホール	蓋交換：4 か所

３－２．増築に関する計画

上宮田地区に污水管路（L＝約 10m）、下宮田地区に污水管路（L＝約 70 m）を増築する工事を予定しています。また、昨年度に実施した金田岩浦地区の污水管路増築工事に伴う舗装本復旧工事を行う予定です。

4. 維持管理に関する計画

4－１．処理場・ポンプ場の維持管理計画

（１）体 制

今年度もこれまで本施設の運転管理を継続的に担ってきた株主企業（株）ウォーターエージェンシー）に委託します。遠隔監視システム導入により（株）ウォーターエージェンシー（本社）危機管理コントロールセンターでの監視体制を構築することで、設備故障や水質管理等の異常発生時におけるバックアップ体制の強化を図ります。また凝集剤添加設備設置によりタンクローリー車による薬品の安定供給ならびに薬品保有量を確保することで放流水質（全磷）の安定化を目指します。

（２）水質管理

市が求める放流水質基準は以下のとおりであり、遵守に万全を期します。

水質に関する要求水準

項目	要求水準
pH	6.0～8.0
BOD	15.0 mg/l 以下
COD	15.0 mg/l 以下
SS	10.0 mg/l 以下
全窒素	20.0 mg/l 以下
全磷	2 mg/l 以下
大腸菌数※	CFU/ml 以下

※大腸菌数の要求水準については、三浦市と調整の上 3 月末までに決定します。

水処理設備への計測装置や制御装置を設置したことにより、安定した水質確保と省エネの両立を期します。

（３）汚泥管理

東部浄化センターで発生する汚泥は悪臭等の苦情原因とならないよう、適切に脱水処理をします。脱水汚泥は三浦地域資源ユーズ（株）（三浦バイオマスセンター）へ概ね 2 日に

1度の頻度で搬出します。なお、脱水汚泥の含水率の管理目標値は79%以下としています。

(4) 保守点検

令和5年度に導入したデジタル情報基盤の運用を拡充するため、日々の点検・調査結果、故障・修繕履歴、消耗品保管状況等を集約管理します。集約した維持管理データをBIツールで分析し相関を可視化するなどして、機器の異常傾向など設備状態の見える化を図り、より効果的な改築・修繕計画を立案・実行します。

東部浄化センター保守点検スケジュール

場所	定期点検	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理本館	6カ月点検				●						●		
	12カ月点検				●								
水処理棟	6カ月点検		●						●				
	12カ月点検		●										
汚泥処理棟	6カ月点検			●						●			
	12カ月点検			●									

金田中継センター保守点検スケジュール

場所	定期点検	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ポンプ場 設備	6カ月点検					●						●	
	12カ月点検					●							

下宮田ポンプ室保守点検スケジュール

場所	定期点検	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ポンプ室 設備	6カ月点検					●						●	
	12カ月点検					●							

マンホールポンプ保守点検スケジュール

場所	定期点検	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マンホール ポンプ設備	6カ月点検			●						●			
	12カ月点検			●									

(5) 労働衛生管理

『労働災害ゼロ』『車両事故ゼロ』を目指し、日常からの安全衛生教育（日々のミーティング等での事例共有）と定期的（年1回）な維持管理業務の安全パトロール等を実施します。

また、発注工事において、株主企業による安全パトロールを実施します。

（６）エネルギー管理

水質自動制御システムの導入に伴う計測器の数値をもとに各態窒素（硝酸性窒素・アンモニア性窒素）を把握することで、より最適な運転管理を実施し、電力消費量の削減を目指します。また送風機へのスマートメーターの設置により、運転方法ごとの電力使用量を詳細に把握することで省エネルギーにつながる運転管理手法を検証し、消費電力が少ない最適な運転条件を導き出します。

４－２．管路の維持管理計画

本計画期間中の保守点検や点検・調査、修繕等の計画は以下のとおりです。実施数量は実際の不具合発生状況等により変更します。

管路の維持管理計画

維持管理項目			令和 7 年度 (2025 年度)
管きょ点検			
	点検	マンホール蓋点検工	－
		マンホール目視点検工	766 基
		管口カメラ	－
	スクリーニング調査	φ 450 以下	7,745 m (簡易カメラ)
		φ 500～φ 700	－
		φ 800 以上	－
	取付管調査	取付管カメラ調査	200 箇所
維持修繕			
	巡視		17km
	伏越し清掃		－
	本管修繕		－
	マンホール修繕		－
	公共ます修繕		－

本管修繕については、過年度の TV カメラ調査等から検討し、緊急性の高い修繕箇所が無いと判断したことから、本年度の修繕予定はありません。ただし、本年度はスクリーニング調査を実施し、その結果を反映して 2026 年度以降の管路の改築及び維持管理計画を実施する予定です。

マンホールポンプ（15 箇所）各々について、巡視点検（毎月想定）と機器点検（年 2 回

想定)を行います。住民対応業務として、管路の詰まり、溢水など利用者からの要望に応じます。

5. 地域貢献に関する計画

5－1. 地域貢献

①三浦地域で開催されるイベントに参加し、本事業のPR活動を行います。

- ・ 時 期：2025(令和7)年11月
- ・ 実施内容：みうら市民まつりへの参加

②職員による東部浄化センター周辺の海辺の清掃活動を行います。

5－2. 広報活動実施計画

①地域住民や地元教育機関の方々に、下水道事業に対する理解を深めて頂くため、下水道処理施設の見学会等を開催します。また、この見学会の際には、任意事業で東部浄化センター内に設置した下水道資源を活用した農業ハウスの見学も実施予定です。

- ・ 時 期：2025(令和7)年4月以降～2026(令和8)年3月までの間に1回以上
(業務状況や、農業ハウスの栽培状況に応じて時期を決定)
- ・ 実施内容：東部浄化センター内(制御室、水処棟、農業ハウス等)の見学会等を開催

②三浦市下水道事業のPRや魅力向上に貢献するため、マンホール蓋を対象としたネーミングライツ導入の検討を開始します。

5－3. 地元企業の利活用に関する事項

改築・増築工事は、6件が予定されており、以下3件(50%以上)を地元企業へ発注することを目標とします。

- ・ 令和7年度初声町下宮田地区マンホール蓋交換工事
- ・ 令和7年度南下浦町上宮田地区枝線管渠増築工事
- ・ 令和7年度初声町下宮田地区枝線管渠増築工事

また、維持管理関連の委託業務のうち、本管修繕、マンホール修繕、公共ます修繕業務については地元企業へ発注することを目標とします。

6. 任意事業に関する計画

6－1. 下水道資源を活用した高付加価値作物の生産事業

(1) 栽培実証実験の実施

- ・ 時 期：2025(令和 7)年 4 月～2026(令和 8)年 3 月までの間
- ・ 実施内容：下水熱を活用した 2 棟の栽培施設で、作物の栽培実証実験を行います。栽培や収穫物の加工検討において、三浦初声高校都市農業科や地元関係者と連携して取り組みます。

(2) 事業の検証と次フェーズの方針検討

- ・ 時 期：2025(令和 7)年 4 月～2026(令和 8)年 3 月までの間
- ・ 実施内容：事業の第一段階であるフェーズⅠの最終年度（2026 年度）に向け、フェーズⅠに実施した栽培実証実験の成果について、社内での検証と学識経験者による評価を行います。検証結果をもとにフェーズⅡ（2027(令和 9)年度）以降の事業方針について検討します。

6－2. B-DASH を活用した省エネ水処理技術導入

(1) RBC 導入に向けた技術検討の実施

- ・ 時 期：2025(令和 7)年 4 月～2026(令和 8)年 3 月までの間
- ・ 実施内容：2025（令和 7）年度以降の国交省 B-DASH 事業応募に向け、試験条件と試験装置仕様の検討を進め、2026（令和 8）年度から RBC（回転繊維ユニット）パイロットプラントの導入検討を進めます。

6－3. 技術実証フィールドの提供

(1) 技術実証フィールドの提供

- ・ 時 期：2025(令和 7)年 4 月～2026(令和 8)年 3 月までの間
- ・ 実施内容：下水道分野の先進的技術保有者に、技術実証の場として運営施設を提供します。本年度は技術保有者の公募を実施し、下水道運営に有用な新技術の開発を目指します。